

# STOP再稼働！ 柏崎刈羽原発差止め訴訟ニュース

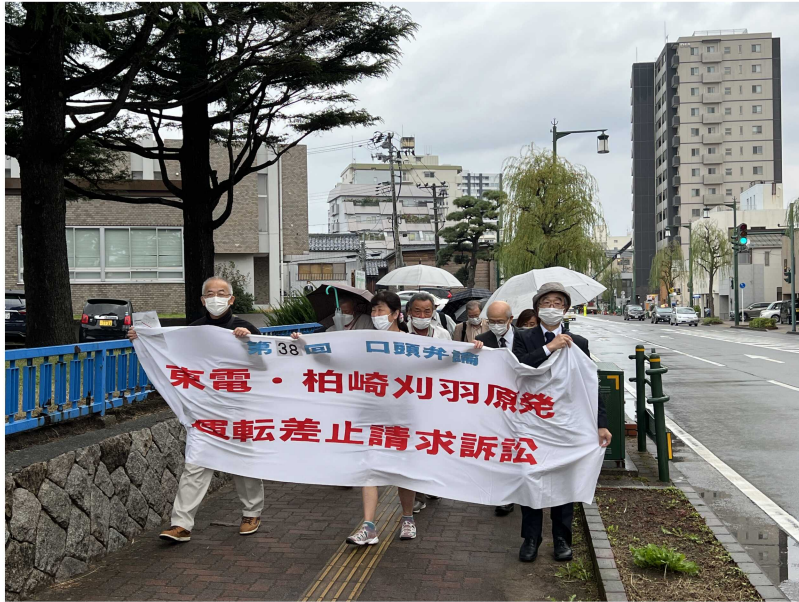
発行元  
東電・柏崎刈羽原発差止め  
市民の会  
新潟市中央区新光町6-2  
TEL/FAX 025-288-6  
611 kashikarisashitome  
@gmail.com  
市民の会年会費 1,000円

## 第38回口頭弁論

2022年10月17日、柏崎刈羽原発運転差止請求訴訟第38回口頭弁論期日が新潟地裁で開かれ、原告・サポーターなど約30人が傍聴行動などに参加しました。

### 実行可能な避難計画も実行する体制もない（準備書面100）

五十嵐亮弁護士から準備書面100が陳述されました。東海第2原発の差止訴



新潟地裁まで入廷行動

は重要な3つの指摘があります。①深層防護の第1から第5の防護レベルのいずれかが欠落し、又は不十分な場合には、周辺住民の生命、身体が侵害される具体的危険があると解すべき。②避難計画等の第5の防護レベルは原子炉施設の安全性に欠くことができない。③「震度6以上の地震の発生、大津波警報の発表、設計基準を超える竜巻、洪水、台風、火山等外部的事象」による原子力災害を想定した上で、実現可能な避難計画が策定され、これを実行しうる体制が整っていないければ、深層防護の第5のレベル

が達成されているということではできず、人格権侵害の具体的危険がある。

泊原発の差止訴訟でも22年5月31日、札幌地裁は水戸地裁と同様の判決を下しています。

避難においては、高齢者、入院患者、保育園、小中学校に通う生徒・児童など、要配慮者への対応が必須になります。福島第一原発の事故の際、双葉病院の入院患者、介護老人保健施設の入所者が移動中又は搬入先で約50人が死亡しました。入院患者や入所者の避難は各病院や施設に委ねられています。在宅の要配慮者は家庭や各地域の支援者に委ねられており、児童・生徒の避難についても学校に丸投げになっています。要配慮者や多数の生徒・児童を被ばくさせずにどうやって避難させるかの具体策はありません。実効性ある避難計画ができない以上、水戸地裁判決、札幌地裁判決にならない、柏崎刈羽原発の運転を認めるべきではありません。

### 水素爆発対策の不備（準備書面101）

伊東良徳弁護士から準備書面101が陳述されました。福島第一原発事故の際にオペレーティングフロアよりも下層の階で水素爆発が発生したことはほぼ確実であり、争いのない事実です。しかし、被告東電の下層階での対策は不十分です。下層階に水素濃度計を5カ所設置するだけで、PAR（水素を除去する装置）を配置していません。原子力規制委員会は、下層階に水素濃度計をもつと設置し、





古町十字路の街宣行動で訴える弁護団の近藤正道弁護士

P A R も設置することを求めています。22年7月28日の第2回東京電力福島第一原発事故に関する知見の規制への取り入れに関する作業チーム事業者意見聴取会合で、被告担当者は「70から80くらい（水素）たまりそうな箇所が現行見つかっている」と発言しています。下層階に水素濃度計を追加で設置するべきです。そして、オペレーティングフロアの壁際の方にP A Rを設置するだけでは不十分であり、下層階にも設置するべきです。

本件原発における水素爆発防止対策は、原告らがもともと指摘しているように福島第一原発事故における水素爆発の原因等がなお解

明されていません。被告東電は本訴における主張とは裏腹に、裁判外において、水素滞留がありそうな箇所が多数あることを認めています。水素爆発防止対策が不十分であることは明らかです。

## 市民の会の活動

市民の会では、口頭弁論期日前のお昼に古町十字路で街頭宣伝行動を毎回行っています。

今回は16人が参加し、弁護団の近藤正道さんをはじめ、何人かがマイクを持ち、訴えました。次回の口頭弁論期日前のお昼にも街頭宣伝行動を企画しますので、決まり次第メールでご案内します。

市民の会のニュースも事務局からメールで配信しています。メールでの配信を希望される方は、事務局までお名前、配信希望の旨を記載して、メールの送信をお願いします。

kashikarisashitome@gmail.com

### 第39回口頭弁論期日のご案内

日時：2023年2月9日（木）午後3時～

場所：新潟地方裁判所

#### 【入廷者募集要領】

（1）応募方法：氏名（ふりがな）、住所、連絡先（電話、FAX、メールアドレス）、原告／サポーターの別を明記し、件名に「入廷希望」と明記の上、以下の応募先までご応募ください。

応募先：水内基成法律事務所

（FAX 025-225-3148、メールm-mizu@theia.ocn.ne.jp）

応募締切：2023年2月1日（水）午後5時（厳守）

#### （2）入廷者の決定方法

・応募者多数の場合は、原告・入廷経験の無い方を優先して抽選します。是非ともこれまでに入廷したことのない方からもご応募いただきたく、お待ちしています。入廷していただける方のみ、集合場所・集合時刻等の詳細をご連絡します。抽選から漏れた方にはご連絡しませんので、ご了承ください。

#### （3）裁判前集会、報告集会・記者会見

※「3密」防止の観点から、裁判所から入廷者数を従前よりも少なく制限される可能性があります。裁判前後の報告集会については予定通り新潟県弁護士会館2階会議室で開催します。

午後2時～ 裁判前集会（弁護団から裁判の概略をご説明します）

午後4時15分頃～（裁判終了後）報告集会・記者会見

#### 【裁判所が実施する一般傍聴券配布の抽選について】

裁判の当日、14時前後に裁判所が一般傍聴券の配布や抽選を実施する場合があります。詳細は新潟地裁のホームページでご確認ください。

## カンパ歓迎

市民の会のカンパを募っています。ネットサイトの充実、グッズ作成など、市民の会を広げる活動に活かしていきたいと思っています。

☆郵便振替

口座番号

00520-3-53421

口座名称 東電・柏崎刈羽原発差止め市民の会

\*通信欄に「カンパ」と記入をお願いします。皆様のご協力よろしくお願いします。